

## 文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	佐賀県伊万里市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	伊万里市文化遺産継承活用計画		
4 実施計画期間	平成 28 年度 ～ 平成 29 年度		
5 実施計画の概要			
<p>伊万里市第5次総合計画後期基本計画を踏まえ、地域の文化遺産の次世代への継承・発展や、文化遺産を活用して地域活性化を推進するため、下記の取組を実施する。また、実施計画期間中は、下記の取組を通じて、地域全体で文化遺産を保存・継承し、活用していくための体制の確立を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>地域の文化遺産継承事業（平成28～29年度予定） 対象文化遺産：浦之崎子供浮立（平成28年度～29年度）</li> <li>地域の文化遺産記録作成事業（平成28年度） 対象文化遺産：中里の申相撲</li> </ol> <p>※伊万里市第5次総合計画後期基本計画（該当部分の抜粋）は別添のとおり。</p>			
6 実施体制			
<p>伊万里市が本実施計画に係る全体の企画・調整や、各補助事業に係る指導等を行う。主な担当課、役割は下記のとおりである。</p> <p>教育委員会生涯学習課：各補助事業における文化財の取扱等に関する指導・調整等を行う。</p> <p>補助事業は次の団体が実施する。 伊万里市文化遺産継承活用実行委員会（会長：井手一雄） 構成団体（浦之崎区浮立保存会、伊万里市教育委員会（事務局））</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 2,111 千円	平成29年度申請額： 1,456 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>市民の地域の文化遺産に対する関心や意識が向上し、今後市民の力による地域の文化遺産の保存と、次世代への確実な継承とともに、地域の活性化が期待できる。また、行政と民間団体、文化財保護団体による連携・協力体制が構築されるとともに、今後、歴史文化基本構想を策定するための理解を市民レベルで広げることができる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
「歴史文化基本構想」「歴史的風致維持向上計画」の作成予定なし。			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	伊万里市教育委員会生涯学習課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 1 :	祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	浦之崎子供浮立演者および奉納行事従事者			関連事業 :	別紙② 事業①	
目標値 1 :	平成 28 年度		100 人	⇒	平成 29 年度 110 人	
設定根拠 1 :	平成27年度参加数 (90人) から10人ずつの増加目標 (団体設定目標)					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
人	人	人	110 人	人	人	
			100%			
目標区分 2 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 2 :	地域の祭礼行事等への入込客数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	浦之崎子供浮立奉納行事の観光客動員数			関連事業 :		
目標値 2 :	平成 28 年度		200 人	⇒	平成 29 年度 214 人	
設定根拠 2 :	第 5 次総合計画後期基本計画における観光客伸び率 (約7%) に準じた伸び率					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
人	人	人	180 人	人	人	
			-143%			

